

中部支部だより

第30号

平成30年6月10日発行
発行責任者 居原田 金治

レイカディア大学同窓会中部支部
編集者 川原崎助一郎 宮田 郁子

新支部長就任挨拶

五個荘分会長 野村 彦

先の総会において、居原田金治支部長の後任を務めさせていただくことになりました。私は、第36期健康づくり学科（米原校）を卒業し、まだ3年も経っておりません。

このような新参者が、重責をお引き受けすべきでないことは重々承知いたしておりますが、地域（分会）割り、順番に、その任にあたるという申し合せになつてきているところで、お引き受けさせていただきました。



在学中は、年齢や経験も様々な人々との出会いの中で、貴重な体験をし、心に残る思い出を残すことができました。卒業後、共に学んだクラスの仲間たちは、ボランティアグループを新たに立ち上げ、それぞれの特技を生かし、地域や福祉施設などで活動しています。

先に発行された「じゅげむ（臨時号）」にも、レイ大の卒業生が、いろいろな分野で活躍されている様子が報じられていました。

同窓会は、会員相互の交流を深めることも大切ですが、地域活動や学生募集など母校の発展、充実に寄与することも大きな役割であると思います。

これまで取り組まれてきた中部支部の数々の活動が後退することのないよう、役員の皆様と共に尽力したいと思います。今後とも会員皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成30～31年度 中部支部役員体制

| 役職 | 氏名 | 分会 | 役職 | 氏名 | 分会 |
|------|-------|--------|----|--------|--------|
| 支部長 | 野村 彦 | 五個荘分会長 | 理事 | 福永 治夫 | 能登川分会長 |
| 副支部長 | 城尾 清一 | 永源寺分会長 | 理事 | 加藤 一政 | 八日市分会長 |
| 副支部長 | 辻 充子 | 竜王分会長 | 理事 | 山本 耕三 | 安土分会長 |
| 会計 | 木瀬 昭子 | 日野分会長 | 監事 | 居原田 金治 | 能登川分会 |
| | | | 監事 | 畠中 芳枝 | 竜王分会 |

※4月12日定期総会にて、新役員体制は承認されました

前支部長退任挨拶

能登川分会 居原田 金治

すがすがしい風が、青葉若葉を揺らす季節となりました。

会員皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平成28・29年度の2年間、支部長として微力ながら勤めさせて頂きました。

行事として、支部並びに4支部親善グランドゴルフ大会・親睦日帰り旅行・地域事例発表会・総会など、皆様のご協力を得て無事進めることができましたことを役員一同心より厚く御礼申し上げます。

さて、今日の同窓会の現状では、入会者の減少並びに退会者の増加も当支部だけでなく各支部におきましても頭の痛いところです。今までの横の繋がりに加えて、これから縦横の繋がりのためにも皆様のお知恵を拝借いたしたいと思います。

また、サポート隊では「学生募集プロジェクトチーム」を組織化して、レイカディア大学の入学者数が、第40期の好結果が一過性にならないように、継続的な募集活動に取り組まれると聞いております。同窓会としましても、同窓会憲章の中に“母校の発展に寄与する活動”と謳われていますように、更なる協力と声かけをお願いしたいと思います。それがまた、同窓会の発展にも繋がると考えます。

最後に在任中には皆様のご協力・ご支援有り難うございました。今後も、新しい役員様の下で会員皆様の更なるご協力を賜り、中部支部活動が充実しますようよろしくお願い申し上げ退任のことばといたします。

平成29年度 中部支部事業活動報告書

| 年 | 月 | 日 | 内 容 |
|----|----|----|-------------------------------------|
| 29 | 4 | 27 | 平成29年度支部総会 (於:能登川やわらぎホール:59名出席) |
| | 5 | 16 | 平成29年度本部総会(於:草津本校) |
| | 6 | 6 | 本部常任合同理事会(ひまわり館) |
| | 8 | | 中部支部第1回役員会(能登川コミセン) |
| | 7 | 1 | 中部支部だよりの発行第29号 |
| | 11 | | レイ大学長との懇談会(草津校) |
| | 24 | | 中部支部第2回役員会(能登川コミセン) |
| | 9 | 12 | 中部支部第4回役員会(能登川コミセン) |
| | | 21 | 中部支部親善グランドゴルフ大会 (於:布引運動公園:35名参加) |

| 年 | 月 | 日 | 内 容 |
|----|----|----|---------------------------------------|
| 29 | 10 | 16 | 中部支部第4回役員会(能登川コミセン) |
| | | 19 | 4支部親善グラウンドゴルフ大会 (於:やわらぎ運動公園:98名参加) |
| | 11 | 6 | 地域事例発表会 (於:八幡ひまわり館) |
| | | 7 | 中部支部日帰り旅行(伊勢志摩:44名参加) |
| | | 22 | 中部支部第5回役員会(能登川コミセン) |
| | 30 | 1 | 30-31年度支部役員体制委員会 |
| | | 22 | 第6回支部役員会(能登川コミセン) |
| | | 3 | 第7回支部役員会(能登川コミセン) ・総会対策について |

平成30年度 中部支部事業活動計画書

| 年 | 月 | 日 | 内 容 |
|-----|-----|----|---------------------------------|
| 30 | 4 | 12 | 平成30年度支部総会 中部支部第1回役員会(総会終了後) |
| | 5 | 16 | 平成30年度同窓会本部総会 (於:草津校大教室) |
| | 6 | | 中部支部だより第30号発行 |
| | 通 期 | | 中部支部役員会開催(隨時) |
| 通 期 | | | 本部常任理事会・専門部会参画(随时) |

| 年 | 月 | 日 | 内 容 |
|-----|---|---|--|
| 通 期 | | | 支部活動活性化への取り組み 地域活動への取り組み等 |
| 通 期 | | | 支部活動の実施予定 ・支部親善GG大会 ・4支部親善GG大会(担当湖東支部) ・日帰りバス旅行 ・地域活動事例発表会(本部)への参加 |



平成29年度収支決算書・平成30年度予算書

収入の部

単位：円

| 項目 | 29年度予算額 | 29年度決算額 | 30年度予算額 | 摘要 |
|--------|---------|---------|---------|---|
| 前年度繰越金 | 131,361 | 131,361 | 117,400 | |
| 本部会費 | 65,000 | 61,500 | 67,500 | 会員@500×135名 |
| 支部会費 | 130,000 | 133,500 | 135,000 | 会員@1,000×135名 |
| 活動費 | 490,000 | 515,500 | 430,000 | 日帰り旅行参加費@10,000×40名=400,000円 中部支部GG大会@500×30名=15,000円 四支部GG大会@500×30名=15,000円 |
| その他の | 59,000 | 59,000 | 30,000 | 総会出席者会費(30名) |
| 合計 | 875,361 | 900,861 | 779,900 | |

支出の部

単位：円

| 項目 | 29年度予算額 | 29年度決算額 | 30年度予算額 | 摘要 |
|--------|---------|---------|---------|--|
| 本部納入会費 | 65,000 | 61,824 | 67,500 | 会員@500×135名 |
| 活動費 | 600,000 | 569,677 | 505,000 | 日帰り旅行@10,000×40名=400,000円 中部支部GG大会@500×30名=15,000円 四支部GG大会@500×30名=15,000円 旅行飲み物・GG大会賞品代等=75,000円 |
| 会議費 | 66,822 | 93,878 | 50,000 | 総会費・弁当・役員会茶菓子代等 |
| 交通費 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 会計監査2名分 |
| 事務費 | 15,000 | 49,408 | 50,000 | コピー代・支部便り発行費等 |
| 通信費 | 10,000 | 4,174 | 10,000 | 郵送代 |
| 雑費 | 0 | 0 | 0 | |
| 合計 | 757,822 | 779,961 | 683,500 | |

支部行事あれこれ

○中部支部親善グラウンドゴルフ大会

(2017.9.21 八日市・布引運動公園)



○4支部親善グラウンドゴルフ大会

(2017.10.19 能登川・やわらぎの郷公園)



○伊勢志摩・相差の旅 (2017.11.07)

「獲れたて素材・ご賞味の旅」45名の参加。大型バス1台で



○第10回地域活動事例発表会 (2017.11.06)

今回中部支部からの発表は、能登川分会・田井中氏（第31期・生活科学学科）
テーマは、“特養施設内用具の保守・整備あれこれ”



○平成30年度定期総会 (2018.4.12)

能登川やわらぎホール：55名出席



平成30年度分会別会員数

(平成30年5月現在)

| 八日市 | 安土 | 能登川 | 五個荘 | 永源寺 | 日野 | 竜王 | 合計 |
|-----|----|-----|-----|-----|----|----|-----|
| 31 | 9 | 77 | 4 | 3 | 12 | 8 | 144 |

中部支部 会員メッセージ

「日野町の町興し-2」

日野分会 草津校 地域文化学科32期 奥 村 昌 一

「日野町地域おこし協力隊」というのがあり、2名の方が日野町に派遣され、3年間で結果を出すというものです。

日野町も高齢化で活気がもう一つ見えてこない状況で、この地域おこし協力隊員が各公民館（7地区）単位で施策を展開して、地域住民を巻き込んで地域の活性化を図っています。



私たちも観光協会を通じて、「ひなまつり紀行」「桟敷窓アート」「日野祭り」「まち歩きツアーア」等々に参加して、レイ大の地域文化学科のテーマ「地域に貢献」に向けて活性化のため、まちの各所の伝説、史跡、日野商人の発祥の掘り起こしをして、各所から訪問していただく方々にガイドとして説明していき、また日野駅が120周年を迎える新しくなり案内センターに座り、PRしていきます。

「壺」に思う

五個荘分会 草津校 陶芸学科30期 松居信勝

レイ大卒業後十年程になりますが、壺を作りながら思うに、壺には色々な形があるとともに、見方や感じ方も千差万別にあるように思います。中国の「後漢書」に、壺の中に広がる別世界の立派な御殿で美酒佳肴に歓を尽くすという話がある。俗性とは異なった理想郷「壺の中の世界」を意味する故事から「壺中の天」という言葉が生まれたとあります。日本では、「壺中有天」という言葉が安岡正篤墨蹟集の「六中觀」の一つに見られます。壺の中をこのような特別な思いを持たれていますが、壺の外側（表面）からは色々な造形の表情や焼成による変化（窯変）が見られ、壺は焼物という素材の表現あるいはうまみ（味）が一番よく出たものと思います。信楽焼では土の表面を高温で焼かれ色々な変化を見せます。緋色、焦げ、ビードロ釉、石ハゼ、胡麻等の窯変（変化）が見られ、これらの窯変を我々は大変好むものと思います。焼き物の壺ほど内側からも、外側からもこれだけの良さ、好みを持たせるものはないと思います。このような壺の持つ「心の豊かさ」を求めてこれからも壺を作りつづけていきたいと強く思います。



同窓会・中部支部役員を終えて

永源寺分会 米原校 園芸学科26期 松川 宇一郎

平成20年度から10年間勤めてきましたが、1昨年新たな入会者があり本年交替することができました。当初から持病があり医者から無理は禁物と言われており、この間前立腺癌の手術を受けたが完全回復に向かっています。このような状況で十分な活動はできず、事業内容も毎年同じことの繰り返しで終始した。

また学校の運営状況は、休止という状態があり同窓会等の要望により再開されたが入学希望者が激減し、学科名を変更して対応してきたが現在その状況は完全ではなく、更なる対策が必要と考える。同窓会の入会者も減少しており、入会したくなる同窓会になるように事業運営等に努力しなければならないと思う。

今後、新しい役員の方々には、活動内容を工夫し活気ある会にしてくれることを期待しています。

長い間、会員の皆様方のご協力に感謝しありがとうございました。



◎ご参考 レイカディア大学同窓会

中部支部会則

第1条（目的）本会は、会員相互の親睦を図り教養を高め、福祉の向上に資し、地域社会に貢献することを目的とする。

第2条（名称）本会は、「滋賀県レイカディア大学同窓会中部支部」と称し、事務所を支部長宅に置く。

第3条（組織）本会は、滋賀県レイカディア大学卒業生で、中部地区内の在住者をもって組織する。中部支部の範囲は、東近江市・蒲生郡・近江八幡市安土地区とする。

第4条（役員）本会に、次の役員を置く。

- 1 理事 7名以上・監事 2名
- 2 支部長 1名 副支部長 2名（うち1名は女性） 廉務会計 1名
 - ① 理事は、次の各分会（八日市・五個荘・能登川・永源寺・安土・日野・竜王分会）の長および支部長が委嘱した副支部長が就任する。
 - ② 支部長は、分会長の中から理事会において選出する。
 - ③ 副支部長および廉務会計は、支部長が委嘱する。
 - ④ 監事は、理事会において選出され、会務・会計を監査し総会に意見を添えて報告する。尚、支部長の求めに応じて会議に出席する。
 - ⑤ 役員は、総会において承認を得るものとし、任期は2年とする。但し、再任は妨げない。補欠による役員の任期は残任期間とする。
 - ⑥ 同窓会本部の理事は、3名選出し、うち1名は支部長（本部会則）とし、他の2名は原則副支部長とする。但し、年度の諸事情を考慮できる。

第5条（会議）本会は、毎年1回総会（代議員制も可）を開催するものとし、必要に応じて理事会（通称：役員会）を開催する。会議は支部長が招集する。

2 代議員は、役員会に於いて選出する。

第6条（事業）本会の目的達成するため、講習会、研修会、レクレーション等を行う。本部の行う事業については、極力これに参加するものとする。

第7条（会計）本会の経費は、年会費・特別会費・寄付金等を以て支弁する。

① 年会費は、1,000円とする。但し、88歳以上の者及び当該年中に88歳になるものは年会費を免除する。尚、年会費を免除されたとはいえ、会員資格を失うものではない。

② 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり3月31日に終わる。

第8条（監査）理事会は、年度末において活動報告書・会計収支決算報告書を作成し、監事の監査を受け、総会に報告しなければならない。

第9条（帳簿）本会に、次の帳簿を備える。

会計簿・記録簿・役員名簿・会員名簿。

第10条（改廃）本会則の改廃は、総会において出席者の過半数の議決を得るものとする。

以上

平成30年度長寿慶祝

米寿を迎えた心からお祝い申し上げます

竜王分会 草津校 生活科学32期

坪井 富江様

能登川分会 草津校 文芸26期

青木 忠雄様



訃報

能登川分会 生活科学学科9期 神山 やを様 平成29年6月 ご逝去

能登川分会 生活科学学科30期 小谷 昌三様 平成29年11月 ご逝去

謹んで、心からご冥福をお祈り申し上げます



編集後記

今年は、支部役員の交代時期に当たり、30・31年度の新役員が4月12日の総会にて承認されました。新役員の皆様にはご苦労様ですが2年間よろしくお願い申し上げます。

ちなみに支部役員のグループ分けは、①グループ：能登川分会、②グループ：日野分会・竜王分会・五個荘分会・永源寺分会、③グループ：八日市分会・安土分会の3グループが2年交代で務めることになっています。

この2年間、中部支部会員の皆様方には大変お世話になりました。ありがとうございました。「中部支部だより30号」の発行をもちまして、支部役員退任とさせていただきます。